様式例１１

社会福祉法人○○○　理事会議事録

○○年○○月○○日、理事長○○　○○が、理事の全員に対して理事会の決議の目的である事項について下記の内容の提案書を発し、また、監事の全員に対して当該提案に対する異議の有無を確認する依頼書を発したところ、当該提案につき、理事の全員から書面により同意の意思表示を得るとともに、監事の全員から書面により異議がない旨の回答を得たので、社会福祉法第45条の14第９項により準用される一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及び定款第○条に基づく理事会の決議の省略により、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

理事会の決議があったものとみなされた事項を明確にするため、本議事録を作成し、議事録作成者が記名押印する。

記

１　理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

(1) 決議事項

第1号議案　○○○○○○

　　決議の概要　議案書のとおり決議する。

第2号議案　○○○○○○

　　決議の概要　議案書のとおり決議する。

２　理事会の決議があったものとみなされた事項を提案した者の氏名

理事長　○○　○○

３　理事会の決議があったものとみなされた日

○○年○○月○○日

４　理事会議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

理事長　○○　○○

○○年○○月○○日

議事録作成者

理事長　○○　○○ 　㊞

※　評議員会の決議の省略における議事録は、「理事会」の文言を「評議員会」に、「社会福祉法第45条の14第9項により準用される一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及び定款第○条の規定」の文言を「社会福祉法第45条の9第10項により準用される一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第194条第1項の規定」に変更し作成すること。

※　当該議事録に、理事（評議員）及び監事に送付した提案書（議案書含む）、提案に係る関係資料、理事（評議員）全員の同意書及び監事全員の確認書を添付すること。